

委員会活動 報告書

中国本部防災委員会

事業名称	呉市内中学校、広島市内小学校への防災教育
実施時期	2022年9月2日（金）、9月16日（金）
実施場所	呉市立阿賀中学校 1年生3クラス 95名 2コマ（9月2日） 広島市立梅林小学校 5年生3クラス 95名 2コマ（9月16日）
参加者	阿賀中学校：青原、金原、加藤、木村、山下、呉高専・川村先生、生徒6人 梅林小学校：青原、古川、木村、山下、建コン・小野、大上、平川、浜本、錦織
事業内容 と感想	<p>防災教育は技術士会中国本部と建設コンサルタンツ協会中国支部と共同で実施 防災教育の内容は次の通りです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 災害と避難について、みんなで考えよう（座学） <ol style="list-style-type: none"> ① 自然災害ってなに？ 土砂災害、河川災害、地震災害 ② 警戒・避難について 災害時何が大切、どの災害に備える、どう逃げる 2. ハザードアップとマイ・タイムラインの作成（演習） <p>自分の家さがし、危険な箇所さがし、必要な災害情報、避難所さがし、 避難時の危険箇所、避難開始・避難完了・避難開始までの行動</p> 3. 成果発表（演習） <p>生徒代表からの問題点と対策の発表</p> <p>今年は、演習としてマイ・タイムラインを追加して実施した。ハザードマップ とマイ・タイムライン作成は時間も押してのギリギリの対応となった。事前に学 校側に自宅や避難箇所の確認をして実施したことから何とか時間通りに実施でき た。防災教育の補助の講師も需要であり、今後は更なる工夫が必要である。</p> <p>アンケートの結果として、次のような感想をいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイ・タイムラインを書いて何をすればよいかや、何分で避難所に着くかが分 かった。・一人一人に分かる？と問いかけて教えてくれて、わかりやすかった。 ・避難する場所は知っていたけど、行くときの道は知りませんでした。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>呉市立阿賀中学校</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>広島市立梅林小学校</p> </div> </div>